

日本トリム Presents 第 11 回全国女子選抜フットサル大会 活動報告

フットサル女子日本代表 監督
木暮賢一郎

3月15日(金)から3月17日(日)、大分県で開催された「日本トリム Presents 第11回全国女子選抜フットサル大会」に日本選抜チームとして参加しました。大会2日前となる3月13日(水)から現地でトレーニングキャンプを行い、大会に臨みました。招集メンバー構成や目的は以下の通りです。

- ・ユースオリンピックに出場した U18 のカテゴリーの継続的活動(10人)
- ・2020年の AFC 女子フットサル選手権に繋がる、A 代表としての活動の位置付け
- ・平均年齢 19 歳

フットサル女子日本代表としての活動は昨年8月のポルトガル遠征以来となりました。私がフットサル女子日本代表チームの監督に就任してちょうど1年が経ちますが、今回招集した14名の選手のうち初招集となるのは1名のみでした。そのため、大会に向けた2日間での3セッションのトレーニングも、内容としてはここまでの戦術の確認と積み上げを行うことができました。私達のゲームモデルは「ゲームを支配し自分たちが主役である」ことであり、「常に攻撃的である」ことです。トレーニングではこれまで同様、常に数的有利を作り出すことに多くの時間を割きました。非常に良い強度のトレーニングが出来ましたが、集合前日にクラブでのトレーニングで怪我をしてしまった選手が出たのは残念でした。しかしながら、怪我をした選手もチームに帯同してもらい、リハビリと同時にチームの雰囲気作りに積極的に関わってくれました。



■大会結果

<予選リーグ>

回戦	対戦相手	試合結果
第1節	vs 東京都選抜	○ (2-1)
第2節	vs 山口県選抜	○ (4-1)
第3節	vs 愛媛県選抜	○ (2-0)

<決勝トーナメント>

回戦	対戦相手	試合結果
準決勝	vs 大分県選抜	○ (1-0)
決勝	vs 兵庫県選抜	● (0-4)



<最終順位>

- 優勝： 兵庫県選抜
準優勝： フットサル日本女子選抜
3位： 大分県選抜、愛媛県選抜

結果は決勝で兵庫選抜に敗れ準優勝でした。大会中怪我のアクシデントもあり、少ない人数でハードな日程の中5試合を戦うという厳しい状況でした。取り組んでいる戦術的な積み上げが多く見られたポジティブな面も多く見られましたが、決勝でゴールが奪えなかった部分には課題も残りました。

フットサル女子日本代表は2020年のAFCアジアフットサル選手権でのタイトル獲得を目標にしています。フットサル自分たちも！という強い思いに駆られていると思います。

6月8日(土)から、日本女子フットサルリーグが開幕しました。代表チームとしての活動は現在無い状態ではありますが、リーグ戦や地域リーグでの、選手の活躍を楽しみにしています。みなさんも是非会場に足を運んでいただき、女子フットサルを応援してください！

[関連リンク]

- ◇ (JFA.jp) フットサル日本女子選抜 準優勝でトリムカップを終える
<https://www.jfa.jp/youth_development/news/00020810/>
- ◇ 日本女子フットサルリーグ
<<https://w-fleague.jp/>>

参加クラブ： ・エスポラーダ北海道イルネーヴェ (北海道札幌市)
・流经大メーナ龍ヶ崎 (茨城県龍ヶ崎市)
・さいたまサイコロ (埼玉県さいたま市)
・バルドラル浦安ラス・ボニータス (千葉県浦安市)
・府中アスレティック FC プリメイラ (東京都府中市)
・福井丸岡 RUCK (福井県坂井市)
・ユニアオレディース (愛知県一宮市)
・アルコイリス神戸 (兵庫県神戸市)